

広報

No. 129



昭和59年3月15日

発行・編集 国見町企画課

※※※※※
おもな内容
※※※※※

座談会
「文化財を見つめよう」・2～4
菊池利雄さんに表彰状……5
おしらせ……6～7
公民館だより……8～9
わだい……10



'84

3月

ひな
雛まつり

この優雅な雛人形は、宮町南の国分次雄さん
方でたいせつに保存されている、江戸時代中
期を代表する享保雛（約250年前）です。



文化財を見つめよう

座談会

出席者

- ◆ 菊池 利雄
(町文化財保護審議会委員)
- ◆ 大内 安次
(塚野目)
- ◆ 佐藤 公子
(石母田)

- ◆ 大竹 秀男
(藤田小学校教諭)
- ◆ 堀切 光孝
(教育長)
- ◆ 高橋 弘信
(社教係長・司会)

文化財は、ふるさとを 知る手掛かり

教員長 私たちの町には、数多くの、そして質の高い文化財があるわけですが、本日は、これらの文化財について、町民の皆さんに広く知ってもらうための方策や、保護、整備についてのご意見、ご要望などをお聞かせいただきたいと思ひます。

司会 文化財というと、一般にはなじみが薄いものと思われがちですが、皆さんはどうお考えですか。佐藤 私は結婚して滋賀県からこの町に来たのですが、地元を知らずとすると、まず、この地の歴史はどうなのかと考えます。それには、文化財を知ることが一番の近道ですね。



佐藤 公子さん

大内 文化財というと、お年寄りのもとと考えている人が多いと思います。若い人たちにこそ、郷土の歴史を、文化財を知ってもらいたいのです。

菊池 文化財保護法では、文化財

とは、歴史上または芸術上価値が高い文化的所産」と規定され、「保存と同時にその活用を図り、国民の文化的向上に資するべきもの」といわれています。文化財を知ることには、「温故知新」ともいえます。



菊池 利雄さん

大竹 学校で、郷土史クラブを担当していましたが、子どもたちは教えれば教えるほど、興味をどんどん広げてきます。岩淵遺跡を見学して、復元住居跡の模型をいっしょに工夫して作りました。

文化財の広報を盛んに

司会 町には、現在、指定文化財が、国、県のものを含めて十二件あります。そのほか、地下に眠っている、いわゆる埋蔵文化財が、昨年の調査で百十八件もわかっていました。これらを保護していくための、皆さんの考えをお伺いします。

佐藤 こんなにたくさん文化財があつたのかと驚いています。菊池 近年、開発が進み、貴重な

▶今月中に県の重要文化財に指定される八幡塚古墳



司会 文化財の保護には、なんと
うが、文化財は、実際その現場で
見ることによって、いつそう興味
がわいてくると思います。公民館
の講座などに、文化財を見てまわ
ることなどを取り入れたらどうで
しょうか。



大竹 秀男さん

佐藤 パンフレットも必要でしょ
うが、文化財は、実際その現場で
見ることによって、いつそう興味
がわいてくると思います。公民館
の講座などに、文化財を見てまわ
ることなどを取り入れたらどうで
しょうか。

遺跡が破壊されています。私が調
べただけでも、三千件の埋蔵文化
財が消滅しています。今後、これ
らの文化財を保存していくために
は、地域の人たちの協力が必要で
あると考えます。そのためには、
文化財を多くの人たちに知って
もらうことがたいせつだと思いま
す。教育長 祖先の残した、数多くの
文化財を、町民の皆さんにわかり
やすくするために、公民館前な
どに、絵地図的な案内板を立てた
いと考えています。

大内 私の地区にある八幡塚古墳
が、三月中には福島県の文化財に
指定される見通しです。東北でも
十指に入る大型前方後円墳で、埴
輪を伴う貴重なものだということ
です。このことも、町史に全部書

大竹 子どもたちにもわかりやす
い資料があればいいと思います。
「くにみの文化財」というパンフ
レットを、もう少し子ども向きに
したようなものを望みます。

大竹 子どもたちに郷土の歴史を
教える場合、私たちが「国見町史
」を利用しますが、専門書的で、気
軽にひもとくことができない気分
があります。ほとんどの家庭にあ
る町史ですから、もっと気軽に利
用できれば、子どもたちにお父
さんやお母さんが郷土の歴史を教
えることができるのではないかと
思います。

町史を読もう
大竹 子どもたちに郷土の歴史を
教える場合、私たちが「国見町史
」を利用しますが、専門書的で、気
軽にひもとくことができない気分
があります。ほとんどの家庭にあ
る町史ですから、もっと気軽に利
用できれば、子どもたちにお父
さんやお母さんが郷土の歴史を教
えることができるのではないかと
思います。

司会 文化財は、保護すると同時
に、活用していくこともたいせつ
です。こんなにも数多くの文化財
を「死蔵」させておくのはもった
いないことです。どうしたら活用
できるか、皆さんの知恵をお貸し

佐藤 大勢の会員がいらつしやる
郷土史研究会の会報も、もう少し
身近なテーマで執筆される方がい
ると、読みやすいですが、たと
えば、子ども用の遊び道具や、灯り
の歴史など取り上げたらと思いま
す。



大内 安次さん

いてあるのですが、私をはじめ、
地元でも指定の申請をするまでわ
からないでいました。だから、終
戦後、付近でたくさん土器が出
ましたが、大半の人は、貴重な物
とは思わず捨ててしまいました。国見
の歴史を知るには、町史が唯一、
最高のものですから、「積んどく
町史から読まれる」町史にした
いものです。

文化財を活用しよう

ください。

佐藤 若い人たちに文化財を知ってもらうには、オリエンテーションやハイキングコースなどに文化財を取り入れたり、また、夏休み中の子ども会活動で文化財めぐりを計画したりすることも一つの方法です。若い人も、子どもも親も、みんなで文化財に触れることができます。

大竹 いいアイデアと思います。子どもが興味を持つ前に、親さん方にまず知ってもらう必要がありますね。

教育長 昨年、老朽化のため、差しガヤの修繕をした岩淵遺跡ですが、長く保存するためには、中で火をたくことがたいせつです。どうですか。大竹先生がおい

ですが、小学校のクラブ活動などで、実際にあの中などで体験学習をさせてみることは。



堀切教育長

羽州街道の小坂峠、ここは歩道を整備すれば、若い人たちがアベックで散歩するのに最高だし、芭蕉の碑がある旧奥州街道も、桃の花咲くころのながめがすばらしい、阿津賀志山山頂からの四季おりおりに、文化財の案内板をおいいう場所、文化財の案内板をおいいう場所、若い人も興味を持つんではないかなどと思います。

大竹 そうですね。やはり、案内板を、少くとも国、県指定のものにはぜひ必要です。実際にそこに行っても、説明板がないのでは、興味を持つまでにはいかないと思います。それと、案内の人のために、道標もこまめに取り付けてほしいものです。岩淵遺跡なんかは、他町からくると、どうしても迷ってしまう。

教育長 案内板や標識については、年次計画で整備をして、不便をかけるないようにしたいと考えています。

ぜひ、歴史資料 民俗館の建設を

菊池 この町は、歴史的にみても非常に重要な町であり、また、たくさん発掘出土品や、二万点以上にのぼる文書などが、倉庫に眠ったままです。これらを公開する必要がありますので、ぜひ、歴史資料民俗館などの建設が望ま

ます。

佐藤 私もそう思います。他からこの町に住むようになって、十年ほどたちますが、この町に住む以上、この町について勉強したいと思っと思っています。いま話のまじり歴史資料民俗館などがあれば、たいへん参考になると思います。

大内 燈台もと暗しでは情けないですね。自分たちの文化財を知り、歴史を考えるには、そういった施設が、これからは不可欠ではないでしょうか。八幡塚古墳が、県指定の史跡になれば、町外から訪れる人も多くなると思います。そんなとき、地元の人が何も知らないのでは恥かしいことです。

文化財を、みんな 後世に残そう

司会 文化財を守り、後世に引き継ぐということは、たいへんな仕事です。義経の腰掛松を例にとっても、大雪が降れば、枝折れの心配があるので雪おろしをします。樹高があるので、消防車で水をか



高橋社教係長

けるのです。地元の消防団の皆さんにお願するわけですが、降雪の中の作業です。頭が下がりますね。

菊池 当り前のことですが、文化財が現存するのは、前の時代の人で引き継いでくれたからあるわけで、千年の昔のものは、千年の間、代々守り続けられてきたからです。これは、貴重なことです。文化財の重みもここにあるわけです。だから、現在のわれわれにも、保存継承していく義務があるわけでしょう。阿津賀志山防塁が、全体ではないにしても、国史跡として保存されたのは、喜ぶべきことでした。

佐藤 埋蔵文化財の保存は、特に難しいようですね。住民の理解と協力が必要ですね。

大竹 やはり、地元、特に若い人たちの意識を高揚する必要がありますね。そのためには、子どもたちから興味を持たせることがたいせつです。

大内 私も、塚野目に住んでいる以上、この地名の由来である八幡塚を保存していくつもりです。司会 歴史の遺産である文化財、町民の皆さんに理解してもらい、いっしょになって守っていききたいと思っています。本日は、貴重な意見どうもありがとうございました。



▶ 沼田神社の彫刻(町指定文化財)

菊池利雄さんに

県文化振興基金から表彰状

郷土史の研究者として知られる菊池利雄さん（石母田字、上台一、五十三歳）が、このほど県文化振興基金から「郷土史誌」の分野で表彰されました。

昭和五十八年度福島県文化振興基金の表彰式は、二月十五日、福島市のホテル辰巳屋で行われ、菊

池さんをはじめ、九名の受賞者が出席し、県文化振興基金理事長の松平勇雄県知事から、一人ひとりに表彰状の授与がありました。また、来賓として添田県議会議長から祝辞がありました。

菊池さんは、「国見町史」の執筆、「中世末期から近世初期までの伊豫郡における郷村の所在状況」などの論文発表を通じて、郷土史の研究に貢献し、また、国指定史跡の「阿津賀志山防塁」「石母田供養石塔」などの保存に貢献し、その功績が認められ、今回の受賞となったものです。

「今回の受賞を励みに、今後も郷土史の研究を続けていきます」と菊池さんは喜びを語ってくれました。



▶県知事から表彰を受ける菊池さん

トラフズクが すみつく

カメラを警戒するトラフズク



フクロウ科の鳥で、いわゆるミミズクの一つであるトラフズク（胸のシマ模様がトラに似ていることからこの名がある）が、川内の斎藤幸衛さん宅のカシの木に住みつき、話題となっています。

このトラフズクは、全長が三十五・四七センチメートルで、頭頂に耳状の飾り羽をもっているのが特徴で、昨年十一月に、七羽が飛来しました。

斎藤さんに伺ったら、「実は、今年でもう四年目の飛来で、一、二年目が二羽ずつ、昨年が三羽きたんです。珍しい鳥とは思ってましたが、騒ぎたるといなくなってしまうと思って、だまっていたんです。今年は、七羽もきたんで、

テレビ局に連絡したら、野鳥の会の人などがたくさんきて、おかげで、鳥が驚いてしまい、日中は飛ばないはずですが、近所の木に飛びまわって、かわいそうな気がします」とのこと。

ふつう、トラフズクは山麓付近の森林にすみ、ネズミや小鳥を主食とし、めつたに人の目にふれることもなく、人家の近くにすみつくことは、全国でも珍しいそうです。





国民年金

四月から
六千二百二十円に



一 国民年金保険料は、今年の四月から六千二百二十円になります。国民年金は、加入者が歳をとったり、障害者となったり、母子世帯になった場合に年金を支給して、生活の安定をはかることを目的としています。

このため、支払う年金額も物価の変動に対して、値うちが下らないように給付水準の見直しを行っています。

年金給付の財源は、みなさんが納める保険料の積立金と、国庫負担金などによって賄われています。このことから、国民年金の財源を健全に保つために、保険料の額も引き上げとなったものです。

一年分の保険料を四月にまとめて前納すれば、割引(五分五厘)

され、納め忘れということもなくなりますので、ぜひご利用ください。

電話局から



昨年十二月から、福島市と伊達郡内の電話は

市外局番 〇二四五
市内局番 二ケタ

に統一されました。

これにより、この地域内相互の通話は、市内局番××、電話番号××××と、六ケタのダイヤルですむようになりましたが、電話局で調べたところ、まだ「〇二四五」からダイヤルしている方が、かなりあります。

この際、通話先の番号を書抜帳などに整理し、正しいダイヤルをするようにしましょう。

昭和五十九年度
造林計画申請ならびに
造林用山行苗注文受付
について



昭和五十九年度(春植)造林計

造林用山行苗木価格表

スギ	3年	60cm	1本	88円
		45cm	1本	85円
		35cm	1本	83円
ヒノキ	3年	45cm	1本	88円
		25cm	1本	45円
アカマツ	2年	25cm	1本	42円
		20cm	1本	40円
カラマツ	2年	45cm	1本	60円

画ならびに造林用山行苗の申し込みを受け付けいたしますので、造林地の地名・地番・地目・面積などを正確にお調べの上、印鑑ご持参で福島森林組合(岡山駐在所北隣 電話三四一九〇一五)まで直接申し込みください。

注文苗木につきましては、申し込みの約束を守るため、代金の一部(予約金)を苗木一本に付スギ(ヒノキ)四十円、アカマツ(カラマツ)二十円預ることになって

また、森林組合では造林用山行苗木の外に、林地除草剤・林地肥料・境界杭・椎茸・なめこの種駒なども取扱っておりますのでお申し込みください。(電話での申し込みも受け付けいたします。)

地名の因

ぬす びと かえし 盗 人 返 菊池利雄 盗人返位置図



大字石母田の北部、宮城県との境をなす大峠山の中腹に、新田と呼ばれる所がある。

南側には山館山が立ちほだかつて、窪地状の地形をなし、西部は大沢川の谷底部に連なっている。

この地は近世における石母田からの新開地で最近までは、竹やぶのいぐわに囲まれた屋敷跡が残されていた。伝えによれば住時三軒の住家があったといわれている。

現在この地の大部分は、桃などの果樹園となっており、山の立合いの関係から、晩春のおそれのないこともあって、昭和の初期以前は桑園を主とした畑作と、窪地には小規模な水田が開かれていた。

この水田の代掻きをするとき三日後には、遙か下にある竜雲寺の湧水が濁ったという言い伝えが残されている。いまは新幹線蔵王トンネル

の工事によって、この水源は枯れてしまった。

いつの頃からか定かでないが、新田の住人の一人が、夜な夜な、里前や奥州街道に出ては、追はぎや盗みを働くようになると、隣近所の者は、おそれなして一軒去り二軒去りして、ついには盗人の家もこの地を立ち退いてしまい、以後新田の地は無住の地になったといわれている。

石母田からこの新田への通路としては原部落から大沢川を大きく迂回する通り道と、北部落から熊ヶ入を通る山道があるが、最も近い間道としては、南側の山館山を越えて原部落に下りる道が利用され、この道を盗人が往来したため、いつしか盗人返しの地名が生じたといわれる。

国民健康保険

被保険者証の検認

現在皆さんが使用されている被保険者証は、今年三月三十一日有効期間が切れ、使用できなくなりますので検認を行います。

検認の方法は、各部落担当の国保協力員(母子保健推進員)が、まとめて役場に持参して行いますから、左記の日程まで国保被保険者証を、協力員宅まで届けてください。

なお、学特被保険者証の交付を受けている方は、早目に回収していつしよに届けてください。

※学特被保険者証を引き続き必要な方は、四月一日以降検認の済んだ被保険者証と印鑑を持参(学の方は「在学証明書」を添えて)の上、役場保健課に国保係に申請してください。

Table with 2 columns: 協力員宅まで届ける月日, 地区. Rows include 三月二十八日 (石母田), 三月二十七日 (藤田・山崎), 三月二十六日 (森江野・大枝).

国保協力員(母子保健推進員)

Large table listing cooperation members by region (e.g., 前町, 大町, 本町, etc.) and their names.

善意の窓

町社会福祉協議会に

◆佐々木清一さん(石母田西)から二万円一故イウヨさんのご遺志

県北中学校に

◆酒井和子さん(第十一)から鉛筆十二ダース、消ゴム五十個のり三十八本

藤田小学校に

◆佐々木清一さん(石母田西)から一万円一故イウヨさんのご遺志

東北電力からのお願ひ

土木建築現場において、クレーン車、バックホーなどが、配電線、送電線、地中ケーブルに接近する...

*住宅などの新、増改築工事 *造園、土木工事 *荷物のつみおろし など

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室(東側入口から入り下さい) 時間：9時~12時

3月24日(土) 吉田 正雄・長谷川キン 4月5日(木) 阿部 俊恒・阿部 キク 4月14日(土) 佐野 市郎・玉手マルヨ

3月 弥生(やよい)

4月 卯月(うづき)

- 17日(土) 藤田幼稚園卒園式 森江野幼稚園卒園式
20日(火) 春分の日
23日(金) 各小学校卒業式
26日(月) 藤田保育所終了式
5日(木) 藤田保育所入所式
6日(金) 各小学校入学式
中学校入学式
9日(月) 藤田幼稚園入園式 森江野幼稚園入園式

公民館だより

燃やせ青春

—この瞬間にすべてをかけて—

去る二月二十六日(日)、町福祉センターを会場として町青年学級による「青春祭」が開催された。

当日、遠く栃木県茂木町青年団の方々も見学に訪れるなど、入場者は三百人に達した。

のど自慢大会を皮切りに、フィリピンカップル六対六、もつつき大会、午後からは、学級生によるコント、劇などのかくし芸大会と盛りだくさんの内容でみなさん楽しい一日をすごした。

実行委員長より一言
「多くの町民のみなさまにご来場いただきましてありがとうございます。この貴重な経験を活かして今後の活動につなげたいと思います。」



▲最後に飾った学級生全員での合唱



▲見事?な演奏



▲「いよ、国見の玉三郎!!」



▲「ねえねえ おとうちゃんてば」(劇から)



▲「あんたはマル」(コントから)

おしらせ

☆学級生募集

公民館では、昭和五十九年度次の学級を開講しますので生徒を募集いたします。

◇青年学級生

対象・二十三才までの男女

◇乳幼児学級

対象・〇歳児から三歳児を持つお母さん、おばあちゃん

◇中央婦人学級

対象・成人の男女の方々

◇高齢者教室

対象・六十五才以上の男女

☆スポーツで健康づくりを!!

スポーツ傷害保険更新加入を有効期限が三月三十一日までとなっておりますので更新(新期)加入手続きをお願いいたします。

☆ソフトボール

三月一日から公民館の管理人が替わりました

☆ソフトボール

三種審判講習会

☆ソフトボール

三月一日から公民館の管理人が替わりました

☆ソフトボール

三種審判講習会

☆ソフトボール

三月一日から公民館の管理人が替わりました

☆ソフトボール

三種審判講習会

☆ソフトボール

三月一日から公民館の管理人が替わりました

☆ソフトボール

三種審判講習会

☆ソフトボール

三月一日から公民館の管理人が替わりました

☆ソフトボール

三種審判講習会

一人当り年額三〇〇円〜二五三〇円(活動内容による)です。

○傷害保険金は次のとおり

①通院の場合 日額一〇〇〇円

②入院の場合 日額三七〇〇円

③死亡の場合 二〇〇万円

○保険期間、毎年四月一日から翌年三月三十一日まで

その他くわしいことは公民館へ

☆三月一日から公民館の管理人が替わりました

今迄は大河内秋雄さんに午後五時以降の公民館、体育館の管理をお願いしていましたが、二月十九日でお辞めになり、三月一日から替わって、森山の吉田三夫さんになりましたのでよろしくお願ひします。



吉田 三夫さん

☆ソフトボール
三種審判講習会

○期日 四月十八日(水)

○場所 国見町公民館

○定員 五十名(定員になり次第締切ります)

○その他くわしいことは公民館へ

○その他くわしいことは公民館へ

○その他くわしいことは公民館へ



▲オープンを待つ勤労者体育センター

国見勤労者 体育センター完成 四月一日オープン

この度、勤労者の福祉の推進を図るとともにその雇用の安定並びに体位の向上とスポーツ振興に資することを目的に、国見町大字森山字上野台七番地に体育センター（体育館）が完成。四月一日から町民のみならず利用していただくこととなりました。利用方法等については左記のとおりです。

一、時間 午前九時～午後九時半

一、申請 利用する七日前までに、利用許可申請書を公民館に提出して下さい。
二、その他くわしいことは町公民館へ問い合わせ下さい。

○公社 八五―二六七六

○有線 四一五六

一、休館日 毎週月曜日（月曜日）が祝日の場合はその翌日

昭和五十八年度 各教室閉講

昨年の四月から開講された各教室も三月で無事閉講式を迎えました。

○高齢者教室

学習回数 二十回

学習時間 七十四時間

延参加数 一七〇〇人

○成人学級

学習回数 十一回

学習時間 三十六時間

延参加数 一五四人

○中央婦人学級

学習回数 二十回

学習時間 五十九時間

延参加数 二六五人

○青年学級

学習回数 八十五回

学習時間 二三四時間

延参加数 二四〇〇人

○明日の親のための学級

学習回数 十回

学習時間 二十時間

延参加数 二〇〇人
○少年仲間づくり学級
学習回数 十五回

学習時間 七十二時間

延参加数 六一〇人

○母と子の公民館活動

対 称 小学生一～三年生

巡回地区 藤田 森江野 大木 戸 大枝 小坂

巡回回数 各地区とも年十二回

延参加数 三五九〇人

平均貸出冊数 一人三・五冊

以上が五十八年度の教室関係の活動状況です。

公民館では生涯教育推進するため、各年令に応じ町民の一人一人が充実した人生を送れるよう各教室を開いています。生涯学習をとおして人間の豊かさや地域の連帯感を養い、よりよい町づくりにまい進しましょう。四月からあなともいっしょに参加しませんか。

町民学校

「パッチワーク教室」最後の仕上げ

ひと針、ひと針に心のぬくもりが感じられるパッチワークキルト。公民館では今回町民学校に取り入れ、二十六名の受講生が、一月に開講し、六回行ないました。作品は玄関マット、バッグ、五角形の布を十二枚はぎ合わせたペン

タゴンボールの三点、同じ材料でも針の刺し具合により、風合いの違った作品が完成しました。今後も続けてゆき、大作に挑戦し、町の文化祭にぜひ出展したいという意気込みが感じられた町民学校でした。



▲みんな熱心に

あつかし俳句会

大雪やひねもす降りて尺五寸
毛糸編む妻一途に老いてゆく
水道の凍りしままに妻老ゆる
俳画添へ古りし屏風の一茶の句
白鳥の千里翔け来し声ひびく
鳥一羽小枝を揺りし春を呼ぶ
笑声あふれて雪の窓灯り
バス停に紫煙くゆらし懐手
せせらぎに息吹き揃ふ猫柳
こころもち寒明けしとて風ぬくし

奥山甲二
藤田勝衛
須田泰山
奥山雨田
渋谷良一
赤間はる子
鈴木さち子
高橋仙子
原和喜
佐藤洋子



その他、公民館では次のような科目をとりあげ学習しました。
○粘土人形 四回 生徒数二十二
○着付 〃 〃 二十六
○エアロビクス 〃 〃 二十一
○民話 〃 〃 二十二
○レザークラフト六回 〃 二十二
○太極拳 八回 〃 二十五
○薬草 一回 〃 二十一
○しも縄づくり 一回 〃 二十
○謡曲 八回 〃 二十一
○スキー 五回 〃 三十五
米年度も企画していきたいと思
いますので町民皆様の要望を公民
館の方へどしどしお聞かせ下さい。



いい、一本の幹に七本ずつ、三本の幹に合計二十一本が注入されました。これによって松ヤニが出るようになり、松くい虫がつかなく、とのことです。

義経の腰掛松に 若返り注射

町指定の天然記念物で、緑の文化財になっている「義経の腰掛松」に、このほど、若返りのための注射が行われました。

この腰掛松は、二代目ながら樹齢二百年を数え、かなりの老木となつたうえに、昨年、付近で松くい虫が発生したので、その防除のために今回の注入となつたもので

この農業は、グリーンガードと



▲注射をする森林組合員

このハクビシンは、ジャコウネコ科の動物で、大きさはネコをいまわりほど大きくしたくらいで、尾が長く、目の上下とほおに白斑があります。東南アジアが生息地ですが、日本で、毛皮獣として飼育されていたものが、逃げて野

生化したものらしく、ふつふ森林に住み、ミミズ、鳥、果実などを食べていますが、ここ数年、非常に数が増え、エサ不足で人里近くに住むようになったものと思われ

ハクビシン ご用!!

三年ほど前から、農作物を食い荒し、農家に被害をもたらしていたハクビシンが、町の有害鳥獣駆除隊(佐久間友吉隊長)の手によって、一匹二匹となりました。

三月四日、佐久間隊長ら十五名の駆除隊は、特に被害の多い山根地区と高城地区を中心に捜査し、山根の菊池慶雄さん方の物置に潜んでいたメスの親一匹とオスの子一匹をしとめました。



▲“ご用。”となったハクビシン

○長く厳しかった冬の寒さも、ようやく峠を越え、春めいてきました。先日、ハクビシン捕獲の取材にいきましたが、雪のすきまから「ふきのとう」が芽をふいているのを見つけたよう。深い雪の中、吹く風も冷たかったのですが、確實に近づいてくる春を感じました。○ところで、今年は何年にもない異常寒波と大雪のため、桜の開花が遅れそうとのこと。冬が長く感じただけ、よけいに桜の開花が待ちどおしいところです。

○三月も残りあとわずかとなり、間もなく四月。本格的な春の訪れとともに、出会いと別離のシーズンがやってきます。入学、入社、異動など、本人にとってもはろろんなこと、家族にとっても一つの大きな節目といえます。出会いをたいせつにし、一つのステップとして、新たな気持ちで頑張りたいたいものです。

○早いもので、広報を担当して一年が過ぎようとしています。今後、町民の皆さんが見やすく、わかりやすい広報紙づくりを進めていきたいと思っています。皆さんの広報紙に関するご意見、ご希望をいましてお寄せくださるようお願いいたします。

編集日記

戸籍の窓口

(2月受付分)

出生おめでとうございます

子	の	名	保護者	部	落
仁志	(ひと)	し	後藤敏弘	高石町	東谷川
賢寛	(すぐろ)	し	斎藤和則	原東町	東谷川
夏美	(なつみ)	奥山陽七	信男	田山	北
恭仁	(やすひと)	安藤信男	光雄	徳江	北
安希	(あき)	渡辺	一郎		

ご結婚おめでとうございます

氏	名	部	落
大武	剛子	貝桑	折根
村	上正則	山	伊達
佐藤	美智子		

おくやみ申し上げます

氏	名	年齢	部	落
佐木	ヨメ	83	石母木	西内
阿南	イシ	84	大泉	田中
安田	高キ	87	内田	中山
鴨田	イ繁	90	貝田	山西
小森	信	79	源宗	内表
佐藤	キ	81	川	
佐藤	キ	85	石母木	表

人口と世帯

3月1日現在(前月比)2月中のうごき

男	5,902人	(-3)	転入	13人
女	6,228人	(-8)	転出	23人
計	12,130人	(-11)	出生	8人
世帯数	2,868戸	(±0)	死亡	9人

発行 編集 国見町企画課 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二の1 九九六一七

電話 (〇四四) 八五二二一 (代表) S